

「第 8 回 EDO ART EXPO “Japan Beauty from Edo-Tokyo”」開催実施概要 同時開催「第 4 回 東京都の児童・生徒による“江戸”書道展」

主催 EDO ART EXPO 実行委員会 (NPO 法人 東京中央ネット)

概 要

NPO 法人東京中央ネットは 2008 年より、「EDO ART EXPO (旧名：日本橋美人博覧会※)」を毎秋に開催してまいりました。本博覧会は、新たにパビリオンを建設せず、東京都中央区、千代田区、港区、墨田区の名店、企業、ホテル、神社仏閣や文化・観光施設、教育機関など、既存の 60 カ所以上の施設がパビリオン(会場)となり、江戸から続く伝統や文化、歴史を紹介する事業です。

第 8 回 EDO ART EXPO では「江戸の美意識～錦絵誕生 250 年を記念して～」をメインテーマに、都心 4 区のパビリオン(会場)に浮世絵などを展示する「浮世絵展示会場」と「江戸」に関わる所蔵品を有する美術館、博物館、大学などの「関連展示会場」が幅広く連携し、来場者が回遊する仕組みをつくります。

同時に開催する「第 4 回 東京都の児童・生徒による“江戸”書道展」は、恒例である「江戸から連想する言葉」に、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて「世界の国々を漢字で書く」を新たな題材として加えて公募します。入賞作品は、EDO ART EXPO の一部のパビリオン(会場)での展示と、公式ホームページにも「ネット展示」を行います。入賞者には、EDO ART EXPO 賞、相田みつを美術館館長賞、協賛企業からの企業賞(賞品)を授与します。

期間中には、イベントや講演、名店、企業による各種ラリー(スタンプ版浮世絵ラリー・S&N ラリー・ART ラリー)、店舗フェアなど多種多様に展開し、楽しく充実した 19 日間をご提供します。

また会期中に、継続事業の東北支援プロジェクトを実施することで、震災の記憶を風化させることなく未だ復興の遅れを余議なくされている地域への支援を続ける予定です。

本博覧会は、都心 4 区が連携、協働して、独自の地域観光資源を活用しながら新たな付加価値を創造することで来訪者の広域な回遊を促し、魅力ある国際観光都市としての賑わいの創出と地域経済の活性化、日本の伝統文化の継承と普及に寄与することを目的としています。

○昨年度の記録映像 <https://www.youtube.com/channel/UC15AuuBSCeJFJpwFYBBBiYw>

※「日本橋美人博覧会」とは

「日本橋美人“Japan Beauty from Edo-Tokyo”」とは、江戸(東京)の地域ブランドで、江戸時代から続く伝統を感じつつ品格や粋などの価値観を大切に“心も身体も美しい”女性の総称です。2008 年より開催した「日本橋美人博覧会」は、2012 年に「EDO ART EXPO」に生まれ変わりました。

会 期

2015 年 9 月 25 日(金)～10 月 13 日(火) 19 日間

展示展開

メインテーマ「江戸の美意識 ～錦絵誕生 250 年を記念して～」

「浮世絵展示会場」では名店、企業、ホテル、神社仏閣などがパビリオン(会場)となり浮世絵を展示します。メインテーマ「江戸の美意識」に係る所蔵作品を有する美術館、博物館、大学などの「関連展示会場」と連携し、来場者が各会場を回遊し鑑賞する仕組みをつくります。

また、一部の会場では、EDO ART EXPO の開催を記念して期間限定で貴重なコレクションを公開します。

○ 浮世絵展示会場

コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル、コートヤード・バイ・マリOTT 東京ステーション、千疋屋 総本店、築地本願寺、山本海苔店、YUITO 日本橋室町ビル、ロイヤルパークホテル、東京ステーションホテル(南ドーム 2F)、増上寺(増上寺会館)

○ 関連展示会場

伊場仙まちかど展示館、榮太樓ミニギャラリー、小津史料館、歌舞伎座ギャラリー、中央区立郷土天文館「タイムドーム明石」、風の博物館、三井記念美術館、相田みつを美術館、出光美術館、奥野かるた店小さなカルタ館、神田明神資料館、千代田区立日比谷図書文化館、東京家政学院大学千代田三番町キャンパス、日枝神社宝物殿、

明治大学博物館、山田書店ギャラリー、秋色庵 大坂家、増上寺宝物展示室、東京都江戸東京博物館、江東区深川江戸資料館、川越市立美術館

- EDO ART EXPO 開催記念 企画展
 - ・ 絵画にみる江戸の美意識 【中央区立郷土天文館「タイムドーム明石」 展示期間 9/25～10/6】
 - ・ 動物たちのことわざといろはカルタ展【奥野かるた店小さなカルタ館 展示期間 9/25～10/20】
 - ・ 江戸の美と浮世絵 【神田明神資料館】
 - ・ 三代豊国の役者絵 【千代田区立図書文化館】
 - ・ 実用プラス美しさ 江戸の袋物 【東京家政学院大学 展示期間 10/1～10/13】
 - ・ 明治の写楽—豊原国周の世界— 【明治大学博物館 展示期間 9/25～10/14】
- 特別コレクション公開
伊場仙まちかど展示館、榮太樓ミニギャラリー、風の博物館、山田書店ギャラリー、秋色庵 大坂家

<同時開催>「第4回 東京都の児童・生徒による“江戸”書道展」

「江戸から連想する言葉」「世界の国々を漢字で書く」の題材で、東京都の児童・生徒から公募した書道の中から「EDO ART EXPO 賞」「相田みつを館長賞」をはじめ各企業賞(賞品)の入選作品を展示します。

- 作品募集 (7月15日応募〆切)
- 展示会場(展示作品数)
榮太樓總本舗(3)、GINZA KABUKIZA (5階フロアー)(12)、千疋屋總本店(2)、築地本願寺(5)、東京シティエターミナル(本館2階リムジンバスPRルーム)(31)、日証館(30)、にんべん 日本橋本店(5)、山本海苔店(2)、相田みつを美術館(26)、奥野かるた店小さなカルタ館(25)、千代田区立日比谷図書館(15)、東京駅前地下広場OAZO貫通通路ショーケース(10)、東京家政学院大学千代田三番町キャンパス(20)、フォーラム・アート・ショップ(2)、明治大学博物館(20)、増上寺(増上寺会館)(15)、東武ホテルレバント東京(20)
- ネット展示 展示期間: 9月7日(月)～
URL : <http://www.tokyochuo.net/edoartexpo/shodo>

東北支援プロジェクト

第5回復興支援市

EDO ART EXPO 期間中に参加企業の協力により、店内に定めた「支援商品」の売上の一部を、宮城県石巻市の鹿島御児神社の本殿造営の支援金として寄付します。

参加企業が店内で販売する既存の自社商品(複数可、日本橋美人商品の有無は問いません)の中から、「支援商品」を選定し、その売上5%を支援金にあてます。

- 復興支援市会場
榮太樓總本舗、千疋屋總本店、にんべん 日本橋本店、山本海苔店、ロイヤルパークホテル、ROJI 日本橋

各種イベント

関連企画イベント

参加企業によるイベントや講演を開催します。

- イベント・講演会場
 - ・ 千代田区立日比谷図書文化館
「武士の表道具—江戸時代の刀剣外装—」講師: 池田 宏(東京国立博物館上席研究員)
 - ・ 八重洲地下街(八重洲倶楽部)
「神田明神を中心にした江戸文化と文化財」講師: 岸川雅範(神田神社権禰宜・神田明神資料館)
「浮世絵のいろはと錦絵で識る美意識」講師: 日野原健司(太田記念美術館主幹学芸員)
「江戸を支えた!? 万年青の話と植え付け体験」講師: 水野圭子(万年青専門店「宝生園」四代目)
 - ・ 日本橋船着場(江戸東京再発券コンソーシアム・建設技術研究所)、
「お江戸日本橋舟めぐり EDO ART EXPO 特別便」
「江戸東京 川のなぜなぜ舟めぐり ～シビルエンジニアから聞く川にまつわる話～」
 - ・ すみだ江戸切子館
「EDO ART EXPO スペシャルコース 江戸切子体験」
 - ・ 榮太樓總本舗
「榮太樓總本舗の和菓子作り体験教室」

- ・東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス
「木目込人形作り体験教室」

店舗フェア

参加企業による会期中限定のセールや、プレゼントの実施を行います。

- 店舗フェア会場
榮太樓總本舗、遠忠商店 本店、千疋屋總本店、山本海苔店、ROJI 日本橋、奥野かるた店

スタンプ版浮世絵ラリー <参加費無料>

4つのパビリオン(会場)を巡り4種類(紫、黄、赤、黒)のスタンプを押して、歌麿の「ビードロを吹く娘」を完成させると賞品の抽選に応募できます。さらに、ダブルチャンスとして完成者に先着順で参加賞を差し上げます。

【スタンプ例】



紫色



黄色



赤色



黒色

- スタンプ版浮世絵ラリー会場
榮太樓總本舗、お江戸日本橋めぐり、コートヤード・マリオット銀座東武ホテル、GINZA KABUKIZA (5階フロアー)、コレド日本橋、千疋屋總本店、中央区立郷土天文館「タイムドーム明石」、築地本願寺、日証館、日本橋案内所、にんべん 日本橋本店、ホテルかずさや、mugendai 銀座本店、山本海苔店、ロイヤルパークホテル、相田みつを美術館、奥野かるた店小さなカルタ館、神田明神資料館、千代田区立日比谷図書文化館、東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス、東京ステーションホテル(南ドーム2F)、日枝神社、フォーラム・アート・ショップ、明治大学博物館、山田書店ギャラリー、芝大神宮、芝東照宮、芝神明榮太樓、秋色庵 大坂家、新正堂、世界貿易センタービルディング〈40F展望台〉、増上寺(増上寺会館)、港区観光協会(港区観光インフォメーションセンター)、東京タワー、すみだ江戸切子館、墨田区観光協会(両国観光案内所)、東武ホテルレバント東京、北斎通り(東あられ本舗)、江東区深川江戸資料館、川越市立美術館、

S&Nラリー(スイーツ&日本橋美人商品ラリー)

対象商品を購入すると清算時にシールをお渡しします。「スイーツ商品」と「日本橋美人商品※」のシールを、3つ集めると賞品の抽選に応募できます。さらにダブルチャンスとして先着で参加賞を差し上げます。

※「日本橋美人商品」とは

「日本橋美人“Japan Beauty from Edo-Tokyo”」とは江戸時代から続く伝統を感じつつ品格や粋などの価値観を大切にすする“心も身体も美しい”女性を総称した、江戸(東京)の地域ブランドです。このコンセプトに基づき名店、企業などと協力して開発した商品のラインナップが「日本橋美人商品」です。

- S&N ラリー会場
榮太樓總本舗、遠忠商店 本店、小津和紙、コートヤード・マリオット銀座東武ホテル、コートヤード・バイ・マリオット 東京ステーション、割烹 嶋村、割烹 日本橋とよだ、コレド日本橋、寿保羅、千疋屋總本店、日本橋高島屋(7階呉服サロン)、日本橋三越本店(新館・本館)、人形町亀井堂、にんべん日本橋本店、プランタン銀座、ホテルかずさや、mugendai 銀座本店、八重洲地下街、山本海苔店、山本山 日本橋本店、ロイヤルパークホテル、芝神明榮太樓、秋色庵 大坂家、新正堂

ARTラリー

3つのパビリオン(美術館など)を巡り、その入場券(半券)を賞品引換所で示しガイドブックにゴール印を押してもらうと賞品の抽選に応募できます。さらに、ダブルチャンスとして完成者に先着順で参加賞を差し上げます。

- ARTラリー会場
江戸東京博物館、歌舞伎座ギャラリー、三井記念美術館、相田みつを美術館、出光美術館、増上寺宝物展示室、東京都江戸東京博物館、江東区深川江戸資料館、川越市立美術館

参加賞引換所

スタンプ版浮世絵ラリー、S & Nラリー、ARTラリーを完成した方に、参加賞をお渡しする会場です。

○ 参加賞引換所

栄太樓總本舗、コレド日本橋、千疋屋總本店、mugendai 銀座本店、山本海苔店、奥野かるた店、東京家政学院大学千代田三番町キャンパス、港区観光インフォメーションセンター（浜松町駅）北斎通り（東あられ本舗）

アンケート

次年度開催に向けてのアンケートを来場者に実施し、市場調査を行っています。アンケートにご協力いただいた方には、(株)栄太樓總本舗の「日本橋美人飴 さくら」を2粒差し上げます。

○ アンケート会場

栄太樓總本舗、コレド日本橋、山本海苔店、奥野かるた店、東京家政学院大学千代田三番町キャンパス、港区観光インフォメーションセンター（浜松町駅）、江東区深川江戸資料館

徳川家康公顕彰四百年記念事業

本年は徳川家康公薨去四百年という記念の年にあたり、「徳川家康公顕彰四百年記念事業」が行われています。EDO ART EXPOでは、その気運を高める事業としての承認を受け、協力していきます。

徳川家康公四百年記念事業ロゴ



2020年 東京オリンピック・パラリンピックにむけて

「第4回 東京都の児童・生徒による“江戸”書道展」では、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、児童・生徒たちが世界各国の国々を知る一助になるように「世界の国々を漢字で書く」を新たな題材として公募します。

第8回 EDO ART EXPO 開催記念の夕べ

EDO ART EXPOの第8回の開催を記念し、関係者を招いて「第8回 EDO ART EXPO 開催記念の夕べ」を催します。

日時：9月28日（月）受付18時 開宴18時30分

場所：ロイヤルパークホテル20階 レストラン&バンケット「パラッツォ」

会費：10,000円

広 報

EDO ART EXPO インターネット放送

EDO ART EXPOの期間中に、(株)ストックボイスの協力により東京証券取引所内東証アローズにある「ストックボイススタジオ」でEDO ART EXPO関係者の出演によるインターネット生放送を行います。

番組名「EDO ART EXPO チャンネル by STOCK VOICE」

生放送 URL (Streaming channel by stockvoice) <http://www.ustream.tv/channel/stockvoiccehd>

EDO ART EXPO オンデマンド TV <http://www.tokyochuo.net/edoartexpo/tv>

放送時間 16:00~16:10

放送日、ご出演者、テーマ

- ・9/15 中央区 矢田 美英 区長 「4区の区長を代表して」
 - ・9/16 EDO ART EXPO 実行委員会 中村 裕 実行委員長 「インバウンドを見据えた国際的な事業に向けて」
 - ・9/17 NPO 法人東京中央ネット 細田 安兵衛 相談役 「江戸から続く伝統・文化の継承のあり方」
 - ・10/1 NPO 法人東京中央ネット 山本 徳治郎 理事長 「EDO ART EXPO を振り返って、そして今後」
- ※なお、番組は山田晃子 総合プロデューサーとの 対談方式で行います。

EDO ART EXPO 媒体発行スケジュール

- ・書道展応募ちらし（5月発行）
- ・公式ホームページ【www.tokyochuo.net/edoartexpo】（6月開設）
- ・事前告知用パンフレット・日本語版（8月発行）
- ・事前告知用パンフレット（ダイジェスト）・英語版（8月発行）
- ・ポスター（9月発行）
- ・公式ガイドブック・日本語版（9月発行）
- ・公式ガイドブック（ダイジェスト）・英語版（9月発行）
- ・プレスリリース（6、8、9月発行）
- ・Facebook【www.facebook.com/edoartexpo】（随時）
- ・BLOG【<http://bijinhaku.blog86.fc2.com>】（随時）
- ・Twitter【twitter.com/nihonbashibijin】（随時）
- ・「EDO ART EXPO 動画投稿サイト」（随時）
- ・参加企業による印刷物、ホームページなどでの各種広報活動（随時）

共催・協賛 / 媒体広告費

- | | | |
|-------------------------------------|----|----------|
| <input type="checkbox"/> 共催金 | 1口 | 200,000円 |
| <input type="checkbox"/> 協賛金 | 1口 | 30,000円 |
| <input type="checkbox"/> 公式ガイドブック広告 | 1枠 | 54,000円 |

<お問い合わせ先>

NPO 法人東京中央ネット事務局

電話：03-5859-5188 FAX：03-5859-5182

メールアドレス：info@tokyochuo.net